

①一般国道468号
首都圏中央連絡自動車道
(久喜白岡JCT~大栄JCT)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(川島～大栄)
事業主体	国土交通省関東地方整備局、東日本高速道路株式会社

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	事業の効率性	指標	指標チェックの根拠
		■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比(B/C)=1.8 (経済的純現在価値(B-C)=13,507億円、経済的内部収益率(EIRR)=7.1%) 殊事業：費用便益比(B/C)=1.2 (経済的純現在価値(B-C)=582億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.2%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益対象区間)について 渋滞損失時間：2,503,061千人・時間/年 渋滞損失削減時間：49,123千人・時間/年(2,503,061千人・時間/年⇒2,453,938千人・時間/年) 区間b(並行区間)について(国道354:群馬県大泉町直島部～茨城県土浦市中村陸橋下) 並行区間の渋滞損失時間：13,680千人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減率：約1割削減	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	・ 並行する国道354号及び国道468号に関東鉄道のバス路線が存在する。 ・ 利便性の向上が見込まれるバス路線：西武バス(本川越駅～川越グリーンパーク他)、東武バス(工業団地循環他) 国際興業バス(アーバンみらい循環他)、春日部市コミュニティバス、平成バス(春日部駅～イオンモール春日部)	
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	・ 対象駅：大宮駅(東北・上越新幹線) ・ アクセス向上が見込まれる自治体：古河市(96分⇒70分)	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	・ 成田国際空港(第一種空港)へのアクセス向上が見込まれる(橋川市～成田空港、144分⇒71分)	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	・ 都市再生プロジェクト「大都市圏における環状道路体系の整備」に指定		
		■ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	・ 首都圏三環状道路を構成する首都圏中央連絡自動車道の一部として位置づけ		
		■ 市街地再開発、区画整理等の浴道まちづくりとの連携あり	・ 阿見吉原東土地区画整理事業、阿見東部工業団地開発等との連携あり		
		□ 中心市街地内で行う事業である			
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる			
		□ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り			
		□ 地域高規格道路の位置づけあり			
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	・ 横浜～八王子～つくば～成田～千葉など首都圏の業務核都市を連絡するルートとして機能する		
■ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	・ 対象となる日常生活圏中心都市：埼玉県さいたま市・茨城県水戸市				
□ 現道等における交通不能区間を解消する					
□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する					
□ 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる					
国土・地域ネットワークの構築	居住性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する			
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・ 沿線市町村の工場立地および進行中の工業系プロジェクトを支援する ・ 土浦全国花火競技大会等大規模イベントを支援する ・ イオンモールつくば等の周辺の商業施設の活性化を支援する		
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	・ 沿線地域に多数立地するゴルフ場へのアクセスが向上し、東京方面からの利用者の増加が見込まれる ・ 半久大仏や阿見プレミアム・アウトレット等の観光地へのアクセスが向上する		
		□ 特別立法に基づく事業である			
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である			
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である			
		2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	■ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の進行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定道路を形成する区間が新たにバリアフリー化される			
		無電柱化による美しい町並みの形成		□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	・ 筑波メディカルセンターなど圏央沿線の第三次救命救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる。(稲敷市～筑波メディカルセンター) (49分⇒36分)			

費用便益分析の結果

様式一2

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B.P.・その他の別
一般国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (川島～大栄)	L=111.9km	高規格 B	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
21,000 ~ 48,700	4	関東地方整備局 東日本高速道路(株)

① 費用

基準年	事業費	維持管理費	合計
平成29年度			
単純合計	12,405億円	3,085億円	15,490億円
うち残事業分	3,535億円	2,171億円	5,707億円
基準年における 現在価値(C)	14,816億円	1,324億円	16,140億円
うち残事業分	2,860億円	784億円	3,644億円

② 便益

基準年	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
平成29年度				
供用年				
平成28年度(完成平成37年度)				
単年便益 (初年便益)	1,037億円	74億円	24億円	1,136億円
基準年における 現在価値(B)	26,928億円	2,239億円	571億円	29,737億円
うち残事業分	4,156億円	11億円	59億円	4,226億円

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故が500件/万台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は地形内区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される		
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input checked="" type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	<ul style="list-style-type: none"> 計画名：埼玉県地域防災計画(平成26年12月) 計画における位置づけ：第一次緊急交通路 代替する緊急輸送道路路線名：国道16号 並行する高速道路路線：東京外かく環状道路、首都高速中央環状線 	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 廻り路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
	4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：99,809t/年
		生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	(推計結果) 評価対象区間(国道354：群馬県大泉町島原部～茨城県土浦市中村陸橋下) 排出削減率：64%/年、排出削減率：7.8%削減 (推計結果) 評価対象区間(国道354：群馬県大泉町島原部～茨城県土浦市中村陸橋下) 排出削減率：3.7%/年、排出削減率：7.9%削減
	5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	<ul style="list-style-type: none"> 圏央道関連連携プロジェクトあり(管九一体型特定土地区画整理事業、上河原崎・中西特定土地区画整理事業、島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業、葛城一体型特定土地区画整理事業、阿見西原土地区画整理事業、阿見東部向上適地造成事業、江戸崎興業団地造成事業等)

交通状況の変化

様式-3①

事業名：首都圏中央連絡自動車道(川島～大栄) (事業全体)

(推計時点 H42年)

①新設・改善道路 [ハイパス等]	交通量 [台/日]	走行時間 [分]	走行時間費用 [億円/年]	整備なし(A)		整備あり(B)
				交通量	走行時間	
111.9 km	-	-	-	-	-	31,900
②主な周辺道路						
北関東道(波志江PA・ス マートIC～茨城町JCT)	129.5 km	29,700	100	620.77	522.20	25,500
外環道(和光IC～高谷 JCT)	46.3 km	56	82,300	56	75,300	98
国道125号	162.7 km	315	303	1,121.95	1,033.35	813.87
東関東道(大栗JCT～茨 城町JCT)	71.9 km	69	241.79	69	156.02	60
国道16号	149.8 km	265	254	54,800	53,800	17,800
	75.9 km	240	237	240	237	237
	149.8 km	265	254	2,663.50	2,579.80	2,579.80
常磐道(三郷JCT～谷田 部JCT)	29.5 km	38	37	15,800	15,200	15,200
関越道(大栗JCT～東松 山IC)	34.2 km	36	35	544.00	504.50	504.50

③ 結果

費用便益比(事業全体)	1.8
経済的純現在価値(事業全体)	13,597億円
経済的内部収益率(事業全体)	7.1%
費用便益比(残事業)	1.2
経済的純現在価値(残事業)	582億円
経済的内部収益率(残事業)	5.2%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

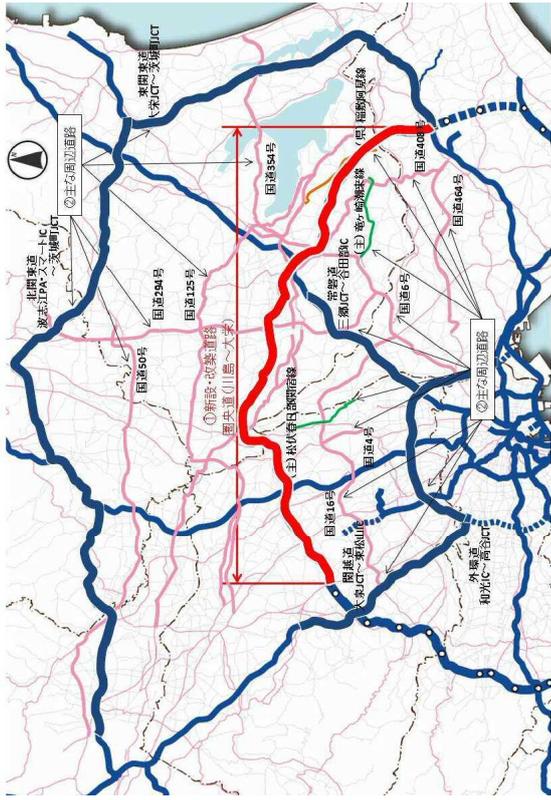
④ 感度分析(事業全体を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	21,000～48,700 (台/日)	±10%	1.8～1.9
事業費	12,405億円	±10%	1.8～1.9
事業期間	34年	±2年	1.8～1.9

④ 感度分析(残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	21,000～48,700 (台/日)	±10%	1.1～1.3
事業費	3,535億円	±10%	1.1～1.3
事業期間	7年	±2年	1.1～1.2

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



国道408号	交通量	[台/日]	15,900	14,600
43.1	走行時間	[分]	68	64
km	走行時間費用	[億円/年]	201.58	175.02
国道4号	交通量	[台/日]	27,200	22,600
7.6	走行時間	[分]	17	15
km	走行時間費用	[億円/年]	86.61	64.42
国道50号	交通量	[台/日]	39,100	38,400
85.8	走行時間	[分]	122	121
km	走行時間費用	[億円/年]	976.36	954.25
(東) 稲敷阿原線	交通量	[台/日]	8,100	5,400
14.6	走行時間	[分]	27	24
km	走行時間費用	[億円/年]	41.20	24.90
国道294号	交通量	[台/日]	23,500	23,000
67.9	走行時間	[分]	97	96
km	走行時間費用	[億円/年]	425.11	410.70
国道464号	交通量	[台/日]	43,800	43,100
34.6	走行時間	[分]	72	72
km	走行時間費用	[億円/年]	546.19	533.04
国道6号	交通量	[台/日]	34,700	34,500
48.6	走行時間	[分]	121	120
km	走行時間費用	[億円/年]	881.29	869.16
(主) 竜ヶ崎海浜線	交通量	[台/日]	9,500	9,100
18.3	走行時間	[分]	31	30
km	走行時間費用	[億円/年]	55.99	52.07
(主) 松伏春日部間電線	交通量	[台/日]	11,300	10,700
13.0	走行時間	[分]	28	29
km	走行時間費用	[億円/年]	63.17	61.74
③その他道路合計	18,509.9km	走行時間費用	105,817.48	104,588.34

合計	19,655.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	116,675.94	115,319.92	1,356.02
		走行時間費用				
		整備なし(A)				
		整備あり(B)				
		走行時間短縮便益				
		(A - B)				

※1: 四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

交通状況の変化

事業名：首都圏中央連絡自動車道(川島～大栄) (残事業)

(推計時点 H42年)

国道408号	交通量	[台/日]	15,100	14,600	
43.1 km	走行時間	[分]	65	64	
	走行時間費用	[億円/年]	183.71	175.02	
国道4号	交通量	[台/日]	24,600	22,600	
7.6 km	走行時間	[分]	16	15	
	走行時間費用	[億円/年]	72.70	64.42	
国道50号	交通量	[台/日]	38,500	38,400	
85.8 km	走行時間	[分]	121	121	
	走行時間費用	[億円/年]	956.41	954.25	
(県) 相模原線	交通量	[台/日]	5,800	5,400	
14.6 km	走行時間	[分]	25	24	
	走行時間費用	[億円/年]	27.53	24.90	
国道294号	交通量	[台/日]	23,100	23,000	
67.9 km	走行時間	[分]	97	96	
	走行時間費用	[億円/年]	414.95	410.70	
国道464号	交通量	[台/日]	43,400	43,100	
34.6 km	走行時間	[分]	72	72	
	走行時間費用	[億円/年]	539.57	533.04	
国道6号	交通量	[台/日]	34,600	34,500	
48.6 km	走行時間	[分]	120	120	
	走行時間費用	[億円/年]	873.06	869.16	
(主) 竜ヶ崎湖東線	交通量	[台/日]	9,300	9,100	
18.3 km	走行時間	[分]	31	30	
	走行時間費用	[億円/年]	54.09	52.07	
(主) 松伏春日部間路線	交通量	[台/日]	11,600	10,700	
13.0 km	走行時間	[分]	29	29	
	走行時間費用	[億円/年]	67.04	61.74	
③その他道路合計	18,509.9km	走行時間費用	[億円/年]	104,787.51	
合計	19,655.3km	走行時間費用 整備なし(A)	115,607.83	走行時間費用 整備あり(B)	115,319.92
		走行時間短縮便益 (A-B)		287.91	

※1：四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

①新設・改築道路 [バイパス等]	交通量	[台/日]	整備なし(A)		整備あり(B)
			走行時間	走行時間費用	
111.9 km			24,900		31,900
	走行時間	[分]	113		93
	走行時間費用	[億円/年]	582.80		612.35
②主な周辺道路	交通量	[台/日]	26,300		25,500
	走行時間	[分]	98		98
	走行時間費用	[億円/年]	539.73		522.20
外環道(相光IC～高谷JCT)	交通量	[台/日]	76,600		75,300
	走行時間	[分]	55		55
	走行時間費用	[億円/年]	832.66		813.87
国道125号	交通量	[台/日]	17,900		17,800
	走行時間	[分]	306		303
	走行時間費用	[億円/年]	1,062.12		1,033.35
東関東道(大栄JCT～茨城町JCT)	交通量	[台/日]	14,000		13,000
	走行時間	[分]	64		60
	走行時間費用	[億円/年]	175.01		156.02
国道16号	交通量	[台/日]	53,900		53,800
	走行時間	[分]	237		237
	走行時間費用	[億円/年]	2,588.44		2,579.80
国道354号	交通量	[台/日]	15,400		15,200
	走行時間	[分]	257		254
	走行時間費用	[億円/年]	818.97		802.58
常磐道(三郷JCT～谷田部JCT)	交通量	[台/日]	76,600		76,000
	走行時間	[分]	37		37
	走行時間費用	[億円/年]	556.99		551.60
関越道(大栗JCT～栗松山IC)	交通量	[台/日]	74,900		74,900
	走行時間	[分]	35		35
	走行時間費用	[億円/年]	504.52		504.50

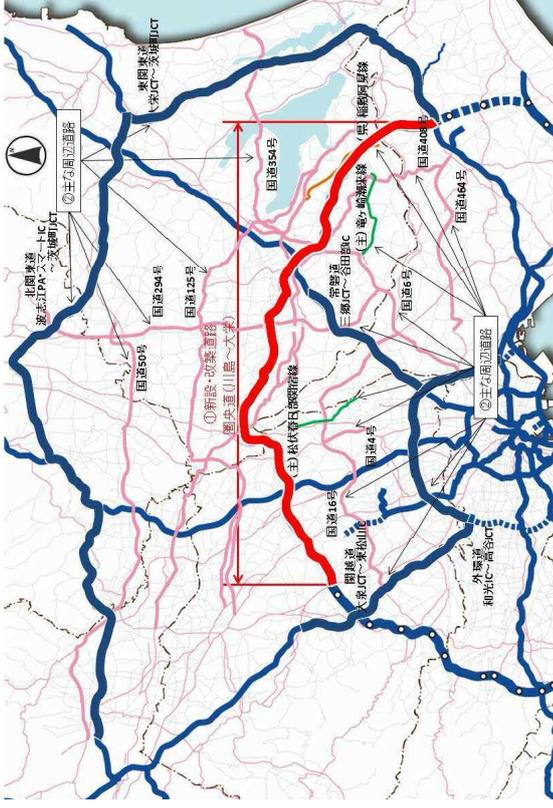
費用便益分析の条件

事業名：首都圏中央連絡自動車道（川島～大袋）
 (2)

様式-3②

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局) その他	■ <input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
交通流の推計時点	基準年次	平成29年度
	1時点のみ推計	■ (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H22センサス)
	パースントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	その他 ()	<input type="checkbox"/>
	無	<input type="checkbox"/>
交通流推計	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■
	均衡配分(リンクパフオーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	小規模事業である 採択理由 山間部海岸部で併行道路が少ない その他 ()
速度設定の考え方	その他 ()	<input type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウエイト付けて設定	■
速度設定の考え方	採用理由を記載 交通量が、交通容量 (Qmax~Qmin) 以上の路線、交通容量 (Qmin~Qmax) の路線 等に存在した配分結果となつていするため、費用便益算出において、速度差を生ずる「加重平均速度」を用いた。	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
その他 ()	<input type="checkbox"/>	

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること



便益の現在価値算定表

箇所名：首都圏中央連絡自動車道(川島～大栄) (事業全体)

年次 (基準年)	年度 H29年	総走行台の年次別伸び率 関東臨海ブロック				割引率 (A)	GDP デフレート 102.9	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	割引率 (①～③)
供用開始年次	H29	0.99597	0.99034	1.01476	0.99816	1.0000	102.9	531.82	129.29	374.18	1,035.28	1,035.28	39.25	4.79	30.17	74.21	74.21	24.17	24.17	1,133.66	1,133.66
1年目	H30	0.99676	0.99109	1.01522	0.99894	0.9615	102.9	529.68	128.04	379.70	1,037.41	997.47	39.09	4.74	30.62	74.45	71.59	24.13	23.20	1,135.99	1,092.26
2年目	H31	0.99901	0.99330	1.01719	1.00120	0.9246	102.9	527.96	126.90	385.48	1,040.33	961.89	38.97	4.70	31.08	74.75	69.11	24.10	22.28	1,139.18	1,053.29
3年目	H32	0.99911	0.98762	1.01179	0.99961	0.8890	102.9	527.44	126.05	392.10	1,045.59	929.53	38.93	4.67	31.62	75.21	66.87	24.13	21.45	1,144.93	1,017.84
4年目	H33	0.99911	0.98747	1.01165	0.99961	0.8548	102.9	526.97	124.48	396.73	1,048.18	895.98	38.89	4.61	31.99	75.50	64.53	24.12	20.62	1,147.80	981.14
5年目	H34	0.99911	0.98731	1.01152	0.99961	0.8219	102.9	526.50	122.92	401.37	1,050.78	863.63	38.86	4.56	32.36	75.78	62.28	24.11	19.82	1,150.66	945.73
6年目	H35	0.99911	0.98715	1.01139	0.99961	0.7903	102.9	526.03	121.36	405.97	1,053.37	832.48	38.83	4.50	32.73	76.06	60.11	24.10	19.05	1,153.53	911.63
7年目	H36	0.99911	0.98698	1.01126	0.99961	0.7599	102.9	525.57	119.80	410.60	1,055.97	802.43	38.79	4.44	33.11	76.34	58.01	24.09	18.31	1,156.40	878.75
8年目	H37	0.99911	0.98681	1.01113	0.99961	0.7307	102.9	525.10	118.23	415.32	1,058.57	772.44	38.74	4.37	33.43	76.61	56.01	24.08	17.60	1,159.27	847.86
9年目	H38	0.99911	0.98663	1.01101	0.99961	0.7026	102.9	524.63	116.66	420.04	1,061.17	742.55	38.69	4.30	33.75	76.88	54.01	24.07	16.89	1,162.08	817.97
10年目	H39	0.99911	0.98645	1.01089	0.99961	0.6756	102.9	524.16	115.09	424.76	1,063.77	712.66	38.64	4.23	34.07	77.15	52.01	24.06	16.18	1,164.89	788.08
11年目	H40	0.99911	0.98627	1.01077	0.99961	0.6486	102.9	523.69	113.52	429.47	1,066.37	682.77	38.59	4.16	34.39	77.42	50.01	24.05	15.47	1,167.70	758.19
12年目	H41	0.99911	0.98609	1.01066	0.99961	0.6216	102.9	523.22	111.95	434.18	1,068.97	652.88	38.54	4.09	34.71	77.69	48.01	24.04	14.76	1,170.51	728.30
13年目	H42	0.99220	0.99007	0.99915	0.99324	0.6006	102.9	522.75	110.38	438.89	1,071.57	622.99	38.49	4.02	35.03	77.96	46.01	24.03	14.05	1,173.32	698.41
14年目	H43	0.99214	0.98997	0.99915	0.99320	0.5775	102.9	522.28	108.81	443.60	1,074.17	593.10	38.44	3.95	35.35	78.23	44.01	24.02	13.34	1,176.13	668.52
15年目	H44	0.99208	0.98987	0.99915	0.99315	0.5553	102.9	521.81	107.24	448.41	1,076.77	563.21	38.39	3.88	35.67	78.50	42.01	24.01	12.63	1,178.94	638.63
16年目	H45	0.99200	0.98976	0.99914	0.99310	0.5339	102.9	521.34	105.67	453.22	1,079.37	533.32	38.34	3.81	35.99	78.77	40.01	24.00	11.92	1,181.75	608.74
17年目	H46	0.99195	0.98966	0.99914	0.99306	0.5134	102.9	520.87	104.10	458.03	1,081.97	503.43	38.29	3.74	36.31	79.04	38.01	24.00	11.21	1,184.56	578.85
18年目	H47	0.99189	0.98955	0.99914	0.99301	0.4936	102.9	520.40	102.53	462.84	1,084.57	473.54	38.24	3.67	36.63	79.31	36.01	24.00	10.50	1,187.37	548.96
19年目	H48	0.99182	0.98944	0.99914	0.99296	0.4746	102.9	520.00	101.00	467.65	1,087.17	443.65	38.19	3.60	36.95	79.58	34.01	24.00	9.79	1,190.18	519.07
20年目	H49	0.99175	0.98933	0.99914	0.99291	0.4564	102.9	519.59	99.49	472.46	1,089.77	413.76	38.14	3.53	37.27	79.85	32.01	24.00	9.08	1,192.99	489.18
21年目	H50	0.99168	0.98921	0.99914	0.99286	0.4388	102.9	519.18	97.98	477.27	1,092.37	383.87	38.09	3.46	37.59	80.12	30.01	24.00	8.37	1,195.80	459.29
22年目	H51	0.99161	0.98909	0.99914	0.99281	0.4220	102.9	518.77	96.47	482.08	1,094.97	353.98	38.04	3.39	37.91	80.39	28.01	24.00	7.66	1,198.61	429.40
23年目	H52	0.99154	0.98897	0.99914	0.99275	0.4057	102.9	518.36	94.96	486.89	1,097.57	324.09	37.99	3.32	38.23	80.66	26.01	24.00	6.95	1,201.42	399.51
24年目	H53	0.99147	0.98885	0.99914	0.99270	0.3901	102.9	517.95	93.45	491.70	1,100.17	294.20	37.94	3.25	38.55	80.93	24.01	24.00	6.24	1,204.23	369.62
25年目	H54	0.99140	0.98872	0.99914	0.99265	0.3751	102.9	517.54	91.94	496.51	1,102.77	264.31	37.89	3.18	38.87	81.20	22.01	24.00	5.53	1,207.04	339.73
26年目	H55	0.99132	0.98860	0.99914	0.99259	0.3607	102.9	517.13	90.43	501.32	1,105.37	234.42	37.84	3.11	39.19	81.47	20.01	24.00	4.82	1,209.85	309.84
27年目	H56	0.99125	0.98846	0.99914	0.99254	0.3468	102.9	516.72	88.92	506.13	1,107.97	204.53	37.79	3.04	39.51	81.74	18.01	24.00	4.11	1,212.66	279.95
28年目	H57	0.99117	0.98833	0.99914	0.99248	0.3335	102.9	516.31	87.41	510.94	1,110.57	174.64	37.74	2.97	39.83	82.01	16.01	24.00	3.40	1,215.47	249.96
29年目	H58	0.99109	0.98819	0.99913	0.99242	0.3207	102.9	515.90	85.90	515.75	1,113.17	144.75	37.69	2.90	40.15	82.28	14.01	24.00	2.69	1,218.28	219.97
30年目	H59	0.99101	0.98805	0.99913	0.99237	0.3083	102.9	515.49	84.39	520.56	1,115.77	114.86	37.64	2.83	40.47	82.55	12.01	24.00	1.98	1,221.09	189.98
31年目	H60	0.99093	0.98791	0.99913	0.99231	0.2965	102.9	515.08	82.88	525.37	1,118.37	84.97	37.59	2.76	40.79	82.82	10.01	24.00	1.27	1,223.90	159.99
32年目	H61	0.99085	0.98776	0.99913	0.99225	0.2851	102.9	514.67	81.37	530.18	1,120.97	55.08	37.54	2.69	41.11	83.09	8.01	24.00	0.56	1,226.71	129.99
33年目	H62	0.99076	0.98761	0.99913	0.99219	0.2741	102.9	514.26	79.86	534.99	1,123.57	25.19	37.49	2.62	41.43	83.36	6.01	24.00	-0.15	1,229.52	99.99
34年目	H63	0.99067	0.98745	0.99913	0.99216	0.2636	102.9	513.85	78.35	539.80	1,126.17	-4.70	37.44	2.55	41.75	83.63	4.01	24.00	-0.86	1,232.33	69.99
35年目	H64	0.99059	0.98729	0.99913	0.99214	0.2534	102.9	513.44	76.84	544.61	1,128.77	-34.81	37.39	2.48	42.07	83.90	2.01	24.00	-1.57	1,235.14	39.99
36年目	H65	0.99050	0.98713	0.99913	0.99210	0.2437	102.9	513.03	75.33	549.42	1,131.37	-64.92	37.34	2.41	42.39	84.17	0.01	24.00	-2.28	1,237.95	9.99
37年目	H66	0.99041	0.98696	0.99913	0.99207	0.2343	102.9	512.62	73.82	554.23	1,133.97	-135.03	37.29	2.34	42.71	84.44	-1.99	24.00	-3.00	1,240.76	-20.00
38年目	H67	0.99031	0.98679	0.99913	0.99203	0.2253	102.9	512.21	72.31	559.04	1,136.57	-205.14	37.24	2.27	43.03	84.71	-3.99	24.00	-3.71	1,243.57	-50.00
39年目	H68	0.99022	0.98661	0.99913	0.99199	0.2166	102.9	511.80	70.80	563.85	1,139.17	-275.25	37.19	2.20	43.35	84.98	-5.99	24.00	-4.43	1,246.38	-100.00
40年目	H69	0.99012	0.98643	0.99913	0.99195	0.2083	102.9	511.39	69.29	568.66	1,141.77	-345.36	37.14	2.13	43.67	85.25	-7.99	24.00	-5.14	1,249.19	-150.00
41年目	H70	0.99002	0.98624	0.99913	0.99191	0.2003	102.9	510.98	67.78	573.47	1,144.37	-415.47	37.09	2.06	43.99	85.52	-9.99	24.00	-5.85	1,252.00	-200.00
42年目	H71	0.98992	0.98605	0.99912	0.99188	0.1926	102.9	510.57	66.27	578.28	1,146.97	-485.58	37.04	1.99	44.31	85.79	-11.99	24.00	-6.56	1,254.81	-250.00
43年目	H72	0.98982	0.98585	0.99912	0.99184	0.1852	102.9	510.16	64.76	583.09	1,149.57	-555.69	37.00	1.92	44.63	86.06	-13.99	24.00	-7.27	1,257.62	-300.00
44年目	H73	0.98972	0.98565	0.99912	0.99180	0.1780	102.9	509.75	63.25	587.90	1,152.17	-625.80	36.95	1.85	44.95	86.33	-15.99	24.00	-7.98	1,260.43	-350.00
45年目	H74	0.98961	0.98544	0.99912	0.99177	0.1712	102.9	509.34	61.74	592.71	1,154.77	-695.91	36.90	1.78	45.27	86.60	-17.99	24.00	-8.69	1,263.24	-400.00
46年目	H75	0.98950	0.98523	0.99912	0.99173	0.1646	102.9	508.93	60.23	597.52	1,157.37	-766.02	36.85	1.71	45.59	86.87	-19.99	24.00	-9.40	1,266.05	-450.00
47年目	H76	0.98939	0.98500	0.99912	0.99169	0.1583	102.9	508.52	58.72	602.33	1,159.97	-836.13	36.80	1.64	45.91	87.14	-21.99	24.00	-10.11	1,268.86	-500.00
48年目	H77	0.98927	0.98478	0.99912	0.99165	0.1522	102.9	508.11	57.21	607.14	1,162.57	-906.24	36.75	1.57	46.23	87.41	-23.99	24.00	-10.82	1,271.67	-550.00
49年目	H78	0.98916	0.98454	0.99912	0.99161																

路線名	首都圏中央連絡自動車道(川島~大栄)	車線数	4	延長	111.9km
一般国道468号					

路線名	首都圏中央連絡自動車道(川島~大栄)	車線数	4	延長	111.9km
一般国道468号					

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費				323,479		
		土工	m ³	1,403,600	21,461		
		軟弱地盤改良工	m ³	143,989	3,557		
		法面工	m ²	302,283	226		
		擁壁工	式	1	461		
		管渠工	m				
		調整池工	式				
		函渠工	m	524	1,976		
		排水工	m	76,922	762		
		中央分離帯工	m	38,418	1,828		
		雑工	式	1	122		
		橋梁費				284,721	
			100m以上	m	27,708	284,721	
			100m未満	m			
		トンネル費					
		NATM	m				
		シールド	m				
IC・JCT費	IC	箇所					
		JCT	箇所				
		舗装費		5,303			
		車道舗装	m ²	369,632	5,303		
		歩道舗装	m ²				
		付帯施設費		3,064			
②用地及補償費	遮音壁	式	1	1,894			
		m	1,387	1,170			
				83			
		m ²	1,978	74			
用地費	宅地	m ²	1,574	62			
		m ²	117	5			
		m ²	136	3			
		m ²	151	4			
		式	1	9			
		式	1	58,251	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
③間接経費				381,813	※百万円以下四捨五入		
全体事業費							

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費				959,956		
		土工	m ³	13,639,736	225,364		
		軟弱地盤改良工	m ³	8,520,465	57,554		
		法面工	m ²	1,246,660	584		
		擁壁工	式	1	1,749		
		管渠工	m	22,351	503		
		調整池工	式	1	8,792		
		函渠工	m	10,865	36,319		
		排水工	m	235,899	7,441		
		中央分離帯工	m	88,071	3,076		
		雑工	式	1	13,966		
		橋梁費				576,092	
			100m以上	m	101,825	569,958	
			100m未満	m	2,485	6,134	
		トンネル費					
		NATM	m				
		シールド	m				
IC・JCT費	IC	箇所	18	76,537			
		JCT	箇所	4	21,854		
		舗装費		23,286			
		車道舗装	m ²	2,401,921	23,286		
		歩道舗装	m ²				
		付帯施設費		36,822			
②用地及補償費	遮音壁	式	1	24,995			
		m	78,195	11,827			
				176,427			
		m ²	6,353,503	125,363			
用地費	宅地	m ²	1,170,253	46,070			
		m ²	3,692,968	61,328			
		m ²	1,230,383	15,309			
		m ²	59,879	2,656			
		式	1	51,064			
		式	1	177,168	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
③間接経費				1,313,551	※百万円以下四捨五入		
全体事業費							

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式1

参考様式1

路線名 一般国道468号	箇所名 首都圏中央連絡自動車道 (川島~大栄)	車線数 4	延長 111.9km
-----------------	-------------------------------	----------	---------------

■維持管理費内訳(残事業)

年度	金額 (百万/年)	備考
平成29年度	0	
平成30年度	0	
平成31年度	0	
平成32年度	0	
平成33年度	0	
平成34年度	0	
平成35年度	0	
平成36年度	0	
平成37年度	4,932	
平成38年度	4,938	
平成39年度	4,937	
平成40年度	4,938	
平成41年度	4,931	
平成42年度	4,930	
平成43年度	4,954	
平成44年度	4,981	
平成45年度	5,000	
平成46年度	5,035	
平成47年度	5,068	
平成48年度	5,097	
平成49年度	5,124	
平成50年度	5,152	
平成51年度	5,179	
平成52年度	5,204	
平成53年度	5,218	
平成54年度	5,228	
平成55年度	5,231	
平成56年度	5,234	
平成57年度	5,237	
平成58年度	5,239	
平成59年度	5,242	
平成60年度	5,245	
平成61年度	5,247	
平成62年度	5,248	
平成63年度	5,252	
平成64年度	5,255	
平成65年度	5,257	
平成66年度	5,260	
平成67年度	5,263	
平成68年度	5,266	
平成69年度	5,268	
平成70年度	5,271	
平成71年度	5,274	
平成72年度	5,276	
平成73年度	5,279	
平成74年度	5,282	
平成75年度	5,285	
平成76年度	5,287	
平成77年度	5,290	
平成78年度	5,293	

路線名 一般国道468号	箇所名 首都圏中央連絡自動車道 (川島~大栄)	車線数 4	延長 111.9km
-----------------	-------------------------------	----------	---------------

■維持管理費内訳(事業全体)

年度	金額 (百万/年)	備考
平成29年度	5,075	
平成30年度	5,086	
平成31年度	5,118	
平成32年度	5,136	
平成33年度	5,181	
平成34年度	5,214	
平成35年度	5,248	
平成36年度	5,269	
平成37年度	5,980	
平成38年度	5,995	
平成39年度	6,002	
平成40年度	6,011	
平成41年度	6,012	
平成42年度	6,019	
平成43年度	6,058	
平成44年度	6,100	
平成45年度	6,132	
平成46年度	6,180	
平成47年度	6,224	
平成48年度	6,265	
平成49年度	6,304	
平成50年度	6,343	
平成51年度	6,382	
平成52年度	6,416	
平成53年度	6,436	
平成54年度	6,451	
平成55年度	6,454	
平成56年度	6,458	
平成57年度	6,461	
平成58年度	6,465	
平成59年度	6,468	
平成60年度	6,472	
平成61年度	6,474	
平成62年度	6,476	
平成63年度	6,481	
平成64年度	6,485	
平成65年度	6,488	
平成66年度	6,492	
平成67年度	6,495	
平成68年度	6,499	
平成69年度	6,502	
平成70年度	6,506	
平成71年度	6,509	
平成72年度	6,513	
平成73年度	6,516	
平成74年度	6,520	
平成75年度	6,523	
平成76年度	6,527	
平成77年度	6,530	
平成78年度	6,534	